

別紙 公募テーマ

第1 介護保険制度の適正な運営・周知に寄与する調査研究事業

番号	公募テーマ	事業概要
1	資産等を勘案した補足給付に替わる仕組みのあり方に関する調査研究事業	補足給付について、資産を勘案する仕組みが社会保障制度改革国民会議報告書において検討課題とされた。これに関し、特に不動産を勘案する仕組みについて、不動産の状況等の実務的な検討に必要な調査を行う。
2	介護サービス事業者による生活支援サービスの推進に関する調査研究事業	介護サービス事業者の生活支援サービスに対する意識の把握、現行制度で介護サービス事業者等が実施する生活支援サービスの好事例の収集、新たな事業展開の障害となる事項等の把握を行いつつ、介護サービス事業者の生活支援サービスの新たな事業展開モデルの提示を行う。また、介護保険制度上、生活支援サービスの不適切な事例の提示を行うことも検討する。
3	地域における生活支援サービスのコーディネーターの育成に関する調査研究事業	地域包括ケアシステムの主要な構成要素となる生活支援サービスの全国的な基盤整備を推進するためには、各地域ごとの多様な生活支援サービスを調整し、高齢者のニーズとのマッチングを行うコーディネーターが今後必要であり、その人材育成にかかるカリキュラム等の開発及び検証を行う。
4	生活支援サービスの担い手のネットワーク化に向けた手法及びその効果に関する調査研究事業	地域包括ケアシステムの主要な構成要素である生活支援サービスの充実に向けて、現在は、担い手となるNPO、住民組織やボランティア団体などの様々な主体が独自の取組を行っているケースが多いが、このような各主体間のネットワーク化に向けた手法及びその効果に関する実証検討を行う。
5	施設退所後の要介護高齢者が在宅生活を継続するための要因に関する調査研究事業	利用者が施設で受けるケアマネジメントを在宅復帰後にも繋げることを目的として、状態像の評価手法の共通化について検討し、その結果をケアマネジャーの研修に反映させる。
6	地域における介護老人保健施設の役割に関する調査研究事業	個々の介護老人保健施設が地域でどのような役割を担っているのかについてのデータを収集し、一定のパターン化や類型化を行い、今後のあり方を検討するための基礎データとする。
7	介護老人保健施設の管理医師の有効活用による医療と介護の連携の促進に関する調査研究事業	介護老人保健施設の管理医師が果たす役割について調査する。具体的には、利用者の日常の健康管理、診断、治療、方針の決定、説明、ケアマネジメントおよび文書作成の各段階における業務負担を把握する。
8	通所介護サービスにおける質の評価に関する調査研究事業	通所サービスの質の評価を目的とした指標を検討し、その指標を用いて、同一保険者の中で通所介護サービスを行っている複数事業者のサービス内容を評価することにより、要介護度改善やサービスの質の向上が図られるかについて調査研究を行う。
9	その他上記に関連すると認められる調査研究事業	上記に関連する事業を実施する。

第2 高齢者保健福祉施策の推進に寄与する調査研究事業

番号	テーマ名	事業概要
1	家族性アルツハイマー病の人及びその家族に対する支援体制に関する調査研究事業	家族性アルツハイマー病の人及びその家族に対し、現在行われている支援と必要とされる支援を明らかにし、今後の体制整備に向けて実態を調査する。
2	入院が必要な認知症の人に対する、入院前のBPSD（行動・心理症状）の状態に関する実態把握のための調査研究事業	緊急入院が必要となった認知症の人のBPSD（行動・心理症状）の状態を検討することで、入院治療を必要とするBPSDの程度を明らかにする。
3	その他上記に関連すると認められる調査研究事業	上記に関連する事業を実施する。